

令和4年11月11日

J-クレジット活用セミナーの開催について

～カーボンニュートラルに向けたJ-クレジット地域活用事例～

国際的なカーボンニュートラルの潮流の中、サプライチェーンを含めた企業活動における温室効果ガスの削減対応が求められています。

中部経済産業局では、カーボンニュートラル実現に向けて、有効な手段の一つであるJ-クレジットを積極的に御活用いただくため、J-クレジット活用セミナーを開催します。また後日、オンライン個別相談※を実施します。

(※本セミナーお申込み時に併せて申込み受付を行います。)

【開催概要】

日時：令和4年12月2日（金）14：00～16：00

会場：オンライン開催（Microsoft Teams）

定員：200名程度

参加費：無料

【プログラム】（詳細は別添チラシをご覧ください。）

1. カーボンニュートラルに向けたJ-クレジット制度の活用について
経済産業省 産業技術環境局 環境経済室 室長補佐 北原 由紀子
2. カーボンニュートラルとクレジットの活用
株式会社ウェストボックス 代表取締役 鈴木 修一郎 氏
3. J-クレジットの創出と活用の先進事例
 - ①恵那市における脱炭素・経済循環システムの実証事業
株式会社 IHI ソリューション統括本部 ソリューション営業部
主査 藤牧 敬祐 氏
 - ②ボイラ燃料転換活動を通じた環境価値循環への取り組み
サーラエナジー株式会社 BS 推進部エネルギー開発グループ
マネージャー 長江 直行 氏
 - ③SBT 目標の設定とJ-クレジットの活用
株式会社ネイチャーズウェイ 専務取締役 名古屋支社長 宮地 博信 氏

<オンライン個別相談について>

本セミナーお申込み時にオンライン個別相談の受付を行います。説明会后日、日程調整の上、オンライン個別相談を実施します。J-クレジット制度活用に関する具体的な内容について、お気軽に御相談ください。

【セミナー参加及びオンライン個別相談お申込み方法】

以下、お申込専用フォームより必要事項を御入力の上、令和4年11月30日（水）までにお申込みください。

<お申込専用フォーム URL>

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/2022jcredit-regist>

（お問合せ先）

中部経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課長 末吉

担当：加藤

電話：052-951-2775（直通）

J-クレジット活用セミナー

～カーボンニュートラルに向けたJ-クレジット地域活用事例～

中部経済産業局では、カーボンニュートラル実現に向けて、有効な手段の一つであるJ-クレジットを積極的にご活用いただくため、J-クレジット活用セミナーを開催致します。また、J-クレジット制度活用に関するオンライン個別相談を後日実施しますので、是非、セミナーと併せてお申し込みください。

開催日時

2022年 **12月2日(金)** 14:00～16:00

会場

オンライン開催 (Microsoft Teams)

定員

200名程度 (事前登録制)

主催

経済産業省 中部経済産業局

参加費
無料

オンライン
個別相談
受付

◆プログラム◆

1. カーボンニュートラルに向けたJ-クレジット制度の活用について

経済産業省 産業技術環境局 環境経済室 室長補佐 北原 由紀子

2. カーボンニュートラルとクレジットの活用

(株)ウェイストボックス 代表取締役 鈴木 修一郎 氏

3. J-クレジットの創出と活用の先進事例

① 恵那市における脱炭素・経済循環システムの実証事業

(株) IHI ソリューション統括本部 ソリューション営業部

主査 藤牧 敬祐 氏

② ボイラ燃料転換活動を通じた環境価値循環への取り組み

ソーラエナジー (株) BS推進部エネルギー開発グループ

マネージャー 長江 直行 氏

③ SBT目標の設定とJ-クレジットの活用

(株) ネイチャーズウェイ 専務取締役 名古屋支社長 宮地 博信 氏

J-クレジット活用オンライン個別相談 (申込者のみ。10社程度。後日実施)
※詳細は裏面を参照ください。

J-クレジット活用セミナー（詳細）

1. カーボンニュートラルに向けたJ-クレジット制度の活用について

経済産業省 産業技術環境局 環境経済室 室長補佐 北原 由紀子

カーボンニュートラルに向けて注目を集めているJ-クレジット制度の概要と今後の方向性、また、気候変動に関する施策の動向として、GXリーグやカーボン・クレジット市場についてご説明します。

2. カーボンニュートラルとクレジットの活用 (株)ウェイトボックス 代表取締役 鈴木 修一郎 氏

カーボンニュートラルの実現に向けて、昨今、注目を集めている SBT等の国際的な枠組み。その最新動向や概要、また排出量削減の有効な取組みとなるクレジット活用方法について解説します。

3. J-クレジットの創出と活用の先進事例

① 恵那市における脱炭素・経済循環システムの実証事業

(株) IHI ソリューション統括本部 ソリューション営業部 主査 藤牧 敬祐 氏

恵那市において官民協働で進めている実証事業について、地域新電力を通じたJ-クレジットの地産地消の取組をご紹介します。

② ボイラ燃料転換活動を通じた環境価値循環への取り組み

サーラエナジー (株) BS推進部エネルギー開発グループマネージャー 長江 直行 氏

高性能ボイラの導入促進や、都市ガスへの燃料転換によるプログラム型のJ-クレジットを創出した経験と課題、今後の取組についてをご紹介します。

③ SBT目標の設定とJ-クレジットの活用

(株) ネイチャーズウェイ 専務取締役 名古屋支社長 宮地 博信 氏

国内オーガニックコスメ企業として初となるSBT認定取得と削減目標達成に向けたJ-クレジットの活用についてをご紹介します。

【お申し込み方法】

- ・以下、お申込専用フォームより、必要事項をご入力の上、**2022年11月30日（水）**までにお申込みください。

<お申込専用フォームURL> <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/2022jcredit-regist>

【J-クレジット活用オンライン個別相談（申込者のみ。10社程度。後日実施。）】

- ・J-クレジット制度活用に関する個別相談を希望される場合は、申込時にオンライン個別相談を「希望する」を選択ください。個別具体的な内容に関する相談や、実施の可能性についての確認依頼等、お気軽にお申し込みください。日程は別途、説明会后に調整させていただきます。

【その他】

- ・応募締め切り後、参加可能な応募者には、招待メールを説明会前日までにお送りいたします。当日は、お送りしたメールに記載されているURLをクリックしてご参加ください。
- ・本説明会はテレビ会議アプリ「Microsoft Teams」を利用して行います。ご使用のパソコンや端末、インターネット回線等が視聴環境を満たしているかご確認ください。
- ・お預かりした個人情報は本セミナー運営のみを目的として使用いたします。

【お問い合わせ先】 株式会社ウェイトボックス

Tel : (052) 265-5902 / E-mail : info@chubujcredit.go.jp